CAMPUS PRESS
2018 Jul.

中央学院大学 学報

Vol. 130

“あらたな はじまり”

巻頭

新学長 就任あいさつ

こんにちは。ちゅーいんこです。
新学長になった市川先生に
「世界に羽ばたくマスコットになりたい」
っていう夢を相談したら「何事も
日々の積み重ねが大切だよ」って。
よぉーし、あらたな気持ちで
頑張ろうっと！

新学長
就任あいさつ

自ら学ぶ姿勢を身につけ 課題を解決していける人材を

学長　市川（いちかわ）　仁（ひとし）

〝STAND BY YOU〟学生一人ひとりに寄り添う

佐藤英明先生からの襷を受け継ぎ、7月1日に学長に就任いたしました。責任の重さを痛感しながらも、皆様のご期待に応えられるよう、学長の責務に全力を尽くす所存です。

2016年に創立50周年を迎えた本学は、昨年現代教養学部を開設し、3学部体制で新たなスタートを切りました。本学の強みとして〝STAND BY YOU〟のスローガンのもと、学生一人ひとりに寄り添う教育があげられます。商学部ではアカデミック・アドバイザー制度、法学部・現代教養学部では担任制度を設け、一人の学生に対して入学から卒業まで、履修登録、学業、進路など、学生生活を親身に支援。また4年間を通して一人ひとりの歩みやニーズをデータベースに蓄積し、さまざまな講座等を通じて学生の要望に即した将来をサポートします。これは学生数が3000人規模の本学だからこそ可能なことだと思っています。

とはいえ、手取り足取り何から何までというわけではありません。学生の自立を目的とし、サポートの必要な場合には積極的に支援する。その中で学生一人ひとりが自ら学ぶ姿勢を身につけ、単に与えられた知識を吸収するだけではなく、その知識をもとに目の前の問題・課題を解決していけるような人材を育てたいと思います。さらに、大学施設・設備の面からの〝STAND BY YOU〟にも積極的に取り組み、一層の充実を図っていきたいと思っております。

また、地域貢献も大学の大きな使命です。今後はより地域との連携を深め、地域を巻き込んだ取り組みの成果を還元していければと思っています。

加えて今後力を入れたい分野として国際交流があります。英語を始めとする語学力は、コミュニケーションツールとして今後一層必要になると考えられます。本学には海外の大学との交換留学制度や短期語学研修制度があり、提携校も何校かありますが、さらに活発な国際交流をと考えています。たとえば本学は毎年、海外からの研修団に交流の場を提供しており、交流会をきっかけに海外や異文化に目を向ける学生も増えています。こうした交流の場をより増やすよう取り組んでいきたいと考えています。

学生の皆さんには、ぜひ本学を思う存分利用していただきたいですね。本学の強みをさらに強化し、学生が満足して4年間を終え卒業していかれるよう、教職員一丸となって努力していきます。今後とも本学の発展にご協力・ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

Profile

駒澤大学大学院人文科学研究科英文学専攻博士課程修了。専門は英文学。1994年より中央学院大学法学部教員となり、その後教授を経て2018年7月1日学長に就任。趣味/DIY（Do-It-Yourself）。主な担当科目/総合英語Ⅰ・Ⅱなど

新法学部長
就任あいさつ

社会との関わりを自覚し 実践的な学びを提供

法学部長　李（イ）　憲模（ホンモ）

公務員100人構想の実現へ

法学部は、学部創設時から法学の知識を活かし、地域に貢献できる人材育成を目指してきました。法律のしくみや働きを学び、物事を合理的に順序立てて考えるリーガル・マインドを養う上で、困っている人を手助けするという〝心〟を忘れてはなりません。その意味で法学部の学びは、他学部以上に社会との関わりを自覚する必要があると思います。

警察官等の公務員養成で高い評価を得ている本学部ですが、公務員100人構想のもと、現在公務員養成のためのカリキュラム充実化を進めています。今年度から新たに始めたのが1、2年生を主な対象とした『公務員夏期集中講座』です。本学部の専任教員と、「資格の学校TAC」がタッグを組み、公務員になるために必要な教育を実践。この講座は今後も継続していく予定で、私の任期中にぜひ「公務員100人合格」を実現したいと考えています。

また私のゼミと土屋ゼミでは、16年にわたり5大学（宇都宮大学、法政大学、山梨県立大学、四日市大学、中央学院大学）によるジョイント合宿を行っていますが、こうした取り組みも今後一層進めていきたいですね。

これからも学生が将来直面するであろうさまざまな問題に対処できるよう、実践的な学びを提供したいと考えています。

Profile

早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程修了、博士（政治学）。専門は地方自治論、地方自活論、行政学、日韓比較(政治・行政)。青春期を大韓民国で過ごし、1990年来日。2002年より中央学院大学法学部教員となり、2018年4月1日より法学部長に就任。趣味/写真、地域探訪（街歩き）。主な担当科目/地方自治論、公務員論、現代社会論など

恵まれた研究環境を活かす

一人ひとりに合わせた文字通りの個別指導、各自の専用スペースが完備された研究室という他の大学院修士課程では望めない研究環境に恵まれていることを自覚しましょう。税理士資格をはじめとする各自の目標達成に向けこの環境を活かしきってください。

大学院商学研究科長　寺戸（てらど）　節郎（せつろう）

未来や夢を実現するための学び

現代教養学部が誕生して２年目を迎えました。今年度は、定員を超える入学者を受け入れることができました。学部の教員一同、研究、教育、社会貢献活動に積極的に取り組み、新入生、在学生が思い描く未来や夢を実現するための学びを応援していきます。

現代教養学部長　佐藤（さとう）　寛（ひろし）

失敗を恐れずチャレンジしよう

先ずは自分を良く知り、自分と向き合い、大きな志を持ちましょう。志はチャレンジを生み、チャレンジは志を育てます。時には失敗し、苦悩が伴うことがあっても、それは必ず次の成果につながると信じて自信と勇気をもって挑戦してください。

商学部長　山田（やまだ）　壽一（ひさかず）

「こんなとき、どうする？」

CASE 1 交通機関の運転中止や天災の場合の登校

大学ホームページで最新情報を確認

交通機関の運転中止（運転見合わせ・不通・ストライキ）や天災(台風など)等で登校できない場合の授業と試験は、原則として下記の通りとします。

▶大学のホームページ
www.cgu.ac.jp

1 運転中止の対象とする交通機関

ＪＲ常磐線快速とＪＲ常磐線各駅停車（千代田線）の両方が、柏駅と我孫子駅間で不通となった場合。
ＪＲ成田線、ＪＲ常磐線（快速･各駅停車）我孫子駅より取手方面、つくばエクスプレス、関東鉄道、ＪＲ武蔵野線や東武野田線などが不通となった場合は対象としません。

2 暴風警報等が発令された場合

暴風警報または暴風雪警報が千葉県北西部に発令された場合は、交通機関の運転中止の対応と同じとします。
他の地域に発令されても対象になりません。同様に、大雨警報、大雪警報、洪水警報のみの場合は対象としません。
遅刻や登校不能な場合は、交通機関の遅延証明書等を取得し、早急に学生課で手続きをしてください。

CASE 2 「学校において予防すべき感染症」にかかった場合

速やかに保健センターへ連絡を

学校保健安全法に規定されている「学校において予防すべき感染症」にかかった場合、学内での感染拡大防止のため出席停止になります。

1 主な「学校において予防すべき感染症」の種類

インフルエンザ、百日咳、麻しん(はしか)、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)、風しん(三日はしか)、水痘(水ぼうそう)、咽頭結膜熱(プール熱)、結核、髄膜炎菌性髄膜炎など

2 「学校において予防すべき感染症」にかかったら…

上記の感染症と診断された場合は、速やかに保健センターへ連絡してください。授業を欠席した場合、所定の届出をすれば「特別出席扱い」となります。

3 「完治して登校したら、治癒証明(登校許可)書を保健センターへ提出する

主治医に「治癒証明（登校許可）書（※）」を発行してもらい、保健センターへ提出してください。
※本学用治癒証明（登校許可）書用紙はホームページからダウンロードできます。
医療機関の用紙でも可。（診断名と出席停止期間を明記してください。）

▶保健センター　04-7183-6515
不在の場合は
▶学　生　課　04-7183-6518

CASE 3 キャンパス･ハラスメント

一人で悩まないですぐに相談を

あなたが「セクシャル･ハラスメント（性的嫌がらせ）」や「アカデミック･ハラスメント（教育･研究における有意な上下関係を利用した嫌がらせ）」などによって不快な思いをしたり、学生生活の中で不利益を受けたりしたときは相談窓口に相談又は助けを求めてください。

▶学　生　相　談　室　04-7183-6535
▶学生サポートセンター　04-7183-6508

CGU BOOKS・新作著書紹介

日本史におけるキリスト教宣教

著者：黒川 知文（現代教養学部教授）
出版：教文館

日本におけるキリスト教の歴史を、歴史学と宗教学の観点から考察。キリスト教宣教に大きな影響を与えた代表的な14名の生涯も紹介。同書は2014年に出版後すぐに絶版になったが、今年、オンデマンドで読めることになった。キリスト教に興味のある方、日本の宗教史に興味のある方、そして人生の指針を求める方にも勧める書である。

奴隷の文学誌 ―声と文字の相克をたどる

著者：峯 真依子（現代教養学部助教）
出版：青弓社

ボブ･ディランやトニ･モリスンのノーベル文学賞受賞によって、声としての文学が再評価されつつある。本書は、奴隷体験記から現代作家にいたるアフリカン･アメリカン文学の150年を描き出し、文学と声の関係性を問い直す。また、歴史的・社会的な視点から読み解き、文字文化の重要性を浮き彫りにする。

韓国経済発展の始動

著者：金子 文夫（現代教養学部教授）　共編
　　宣 在源
出版：日本経済評論社

1960年代を中心に韓国の高度経済成長がいかに始動したかを分析した論文集。第1部「体制」では、主に対外経済関係を取り上げ、対外政策（日韓関係）、為替改革、輸出支援政策、輸出組合について論じる。第2部「要素」では、企業金融、株式公開、人材育成、技術革新などを検討。第3部「産業」では、石炭、鉄鋼、造船、紡績産業を分析している。

CHECK!

中央学院大学の国際交流

中央学院大学には米国・中国・韓国・台湾などにある海外提携校とさまざまな国際交流の取組みを行っています。なかでも「交換留学」は本学に在籍しながら海外提携校に1年間留学することができる制度です。今回、数ある海外提携校の中で昨年、京畿大学校（韓国）へ交換留学に行っていた武藤麻未子さんと今年4月から1年間、京畿大学校より本学へ来ている金鍾爀（キム ジョンヒョク）さんと柳叡潾（ユ イェリン）さんにお話を伺いました。

とても仲の良い3人ですが、どのように知り合ったのですか？

私は京畿大学校で日語日文学科を専攻し、以前から日本人の友達を作りたいと思っていました。学科の先輩に紹介してほしいと話をしていたら、交換留学に来ていた武藤さんを紹介してもらいました。出会ってからすぐに打ち解けて、食事に行ったり、学内のイベントに一緒に参加したりしていました。

柳叡潾（ユ イェリン）さん
京畿大学校
（韓国）

武藤麻未子さん
（商4年）
私立麹町学園
女子高校出身

実は、柳さんに私を紹介してくれたのが2016年度に中央学院大学に交換留学に来ていた林世勲さんと金堯承さんなんです。私は大学に入学した頃から韓国への留学に興味があり、二人が中央学院大学に来ていた時、韓国が好きなことや京畿大学校への交換留学に興味があることを伝えたことがきっかけで仲良くなりました。二人は2017年2月に交換留学を終え、京畿大学校に戻りましたが、今度は私が京畿大学校へ交換留学に行き、現地で二人と再会しました。二人を通じて柳さんや現地の韓国人学生と仲良くなり、たくさんの交流が出来ました。おかげで韓国語でのコミュニケーションスキルが上達し、日常会話には困らない程度に韓国語が話せるようになりました。

京畿大学校での交換留学希望者の面接のときに柳さんと知り合いました。中央学院大学への留学が決まった後に柳さんに武藤さんを紹介してもらい、3人で食事に行きました。中央学院大学では自分の専攻以外でも興味のある授業がいくつも受講できることに魅力を感じ、さらに日本語で受講できるチャンスは交換留学中しかないと思ったので留学することが出来て良かったと思っています。

金鍾爀（キムジョンヒョク）さん
京畿大学校
（韓国）

先輩・後輩のつながりから交換留学先での国際交流の輪が広がることはとてもステキなことですね。学生時代に海外留学を経験することでさまざまな価値観に触れ、自分の視野を拡げることができます。この3人のように今後も国際交流が盛んになり、お互いの国や文化について理解を深める関係を築いていきたいですね。

3人のインタビューはHPでも掲載しています。ぜひご覧ください。

平成29年度 学長特別表彰

宅地建物取引士合格

寺山　武彦（法3年）
千葉県立柏井高校出身

平成30年度 後援会特別表彰

団体

駅伝部、ゴルフ部、バレーボール部

個人

駅伝	福岡　海統（法4年）	私立花咲徳栄高校出身
	樋口　陸（法4年）	私立武蔵越生高校出身
	市山　翼（法4年）	埼玉県立大宮東高校出身
	廣　佳樹（法4年）	兵庫県立西宮高校出身
	横川　巧（法3年）	群馬県立中之条高校（現・吾妻中央高校）出身
	高砂　大地（法3年）	私立関西大学北陽高校出身
	有馬　圭哉（法3年）	兵庫県立東播磨高校出身
	藤田　大智（法3年）	兵庫県立西脇工業高校出身
	髙橋　翔也（法2年）	船橋市立船橋高校出身
ゴルフ	永田　萌夏（商4年）	私立奈良育英高校出身
	百目鬼光紀（法3年）	私立作新学院高校出身
バレーボール	柳川　辰真（商4年）	私立駿台学園高校出身
	全日本女子バレーボールチームに帯同（10年ぶりのアジア選手権優勝に貢献）公益財団法人 日本オリンピック委員会より「平成29年度強化スタッフ」として委嘱	
サッカー	岡田　拓也（法4年）	私立駿台学園高校出身
	第23回夏季デフリンピック競技大会 サムスン2017 サッカー日本代表	

平成30年度　教職員採用・人事異動

【学校法人 中央学院】平成30年4月1日付

○異動（職員）

藤掛　昭人	総務部長・法人事務室長（兼務）
三輪　博文	財務部長
森口　武史	法人事務室主任（兼務）
松木　貴司	法人事務室員（兼務）

【中央学院大学】平成30年4月1日付

○新採用（教員）

長田　芙悠子	商学部講師
金子　文夫	現代教養学部教授
黒川　知文	現代教養学部教授
望月　哲男	現代教養学部教授
山田　麻有美	現代教養学部教授
齋藤　大輔	現代教養学部准教授
皆川　満寿美	現代教養学部准教授
青葉　幸洋	現代教養学部講師

○任命（教員）

李　憲模	法学部長
水間　大輔	法学部長補佐
佐藤　寛	社会システム研究所長（兼務・再任）
寺戸　節郎	大学院商学研究科長（再任）

○昇格（教員）

馬渕　浩二	商学部教授
葉山　大地	商学部准教授
日隈　信夫	商学部准教授
松原　和樹	商学部准教授
八木　健太郎	商学部准教授
田島　ますみ	法学部教授
田部井　彩	法学部准教授
花房　秀一	法学部准教授

○新採用（職員）

大上　奈美	総務課
西久保　秀	入試広報課
菊地　開	教務課
鈴木　花菜	学生課

○昇格（職員）・異動

早坂　満	入試広報部長・アドミッションオフィス事務長（兼務）
大塚　伸二	情報システム部長・情報メディア課長（兼務）
野村　史郎	大学評価・研究支援室長
川島　聡	国際交流センター事務課長
山中　瑞絵	学生課主任

○異動（職員）

大木　健治	学長企画部長
秋山　勝利	企画課長
中村　隆一	学生課長
藤掛　晃浩	管財課主任
梅田　麻衣子	就職課主任
菱沼　勝利	学生サポートセンター事務課主任
嘉本　進	大学評価・研究支援室
石塚　佳和	企画課
加藤　彩香	総務課
中村　敬子	中央学院大学中央高等学校事務主任

○退職者（平成30年3月31日付）

（教員）

鷲尾　紀吉	商学部教授
中畑　繁	法学部教授
矢次　眞	法学部教授

（職員）

寺島　正和	
佐藤　弘憲	
坪根　裕子	
亀橋　正	

【訃報】 法学部教授 舘 幸嗣先生は、病気療養中のところ、去る 4 月 9 日にご逝去されました。長年にわたるご功績に感謝し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

CGU EVENT FOCUS!

3/20 (TUE)

平成29年度 卒業式

3月20日に学位記授与式が執り行われ、大学院6名、商学部271名、法学部232名の計509名が卒業しました。

たくさんの仲間と出会えたことに感謝!

SNS

イベントの詳しい様子は大学のFacebook、TwitterをCheck!!

4/4 (WED)

平成30年度 入学式

4月4日に入学式が執り行われ、大学院6名、商学部455名、法学部329名、現代教養学部111名の計901名の新入生を迎えました。新しい仲間と出会い、新たな大学生活をスタートしました。

勉強も部活も頑張ります

4/5 (THU)~6 (FRI)

プライムセミナー

4月5日、6日の2日間、新入生を対象とした「プライムセミナー」を実施しました。学生スタッフが教職員と新入生をつなぎ、履修や学生生活の相談など様々なサポートをしてくれます。2日間で友人や先輩、教職員と交流しながら学生生活の準備を整えることができました。

なんでも質問してね。

5/16 (WED)

新入留学生歓迎会

軽食を楽しみながら留学生同士だけではなく、日本人学生や教職員とも交流を深めました。歓迎会をきっかけに国を超えて、友人の輪が広がりました。

5/29 (TUE)

第44回 体育祭

毎年恒例の体育祭が5月29日に行われました。晴天に恵まれ、汗ばむ気温の中、ソフトボール、ミニサッカー、バスケットボール、バドミントン、卓球が行われ、学生たちのチームワークが輝きました。

身体を動かすのは楽しい♪

民族衣装に身を包んだ学生はとても華やか。

留学生チームも奮闘!

仲間との結束が深まるね!

財務情報

◆ 平成29年度　資金収支計算書(決算)

平成29年4月1日～平成30年3月31日(学校法人中央学院)　（単位　円）

収入の部		支出の部	
科　目	金　額	科　目	金　額
学生生徒等納付金収入	3,585,455,050	人件費支出	3,116,093,394
手数料収入	87,237,080	教育研究経費支出	1,195,164,206
寄付金収入	104,813,303	管理経費支出	382,988,208
補助金収入	820,502,889	借入金等利息支出	11,987,565
資産売却収入	350,000,000	借入金等返済支出	74,688,000
付随事業・収益事業収入	16,354,500	施設関係支出	22,926,845
受取利息・配当金収入	93,884,341	設備関係支出	92,584,866
雑収入	239,561,746	資産運用支出	3,649,144,882
借入金等収入	0	その他の支出	204,318,583
前受金収入	965,555,000	〔予備費〕	-
その他の収入	3,544,684,518	資金支出調整勘定	△ 262,639,133
資金収入調整勘定	△ 1,101,085,922		
前年度繰越支払資金	2,261,205,656	翌年度繰越支払資金	2,480,910,745
収入の部合計	10,968,168,161	支出の部合計	10,968,168,161

◆ 平成29年度　活動区分資金収支計算書(決算)

平成29年4月1日～平成30年3月31日(学校法人中央学院)　（単位　円）

		科　目	金　額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	3,585,455,050
		手数料収入	87,237,080
		特別寄付金収入	33,861,878
		一般寄付金収入	70,951,425
		経常費等補助金収入	812,350,534
		付随事業収入	16,354,500
		雑収入	239,561,746
		教育活動資金収入計	4,845,772,213
	支出	人件費支出	3,116,093,394
		教育研究経費支出	1,195,164,206
		管理経費支出	382,988,208
		教育活動資金支出計	4,694,245,808
	差引		151,526,405
	調整勘定等		71,475,752
教育活動資金収支差額			223,002,157
		科　目	金額
施設整備等活動による資金収支	収入	施設設備寄付金収入	0
		施設設備補助金収入	8,152,355
		施設設備売却収入	0
		引当特定資産取崩収入	3,409,993,196
		施設整備等活動資金収入計	3,418,145,551
	支出	施設関係支出	22,926,845
		設備関係支出	92,584,866
		引当特定資産繰入支出	3,298,744,127
		施設整備等活動資金支出計	3,414,255,838
	差引		3,889,713
	調整勘定等		△ 70,600
施設整備等活動資金収支差額			3,819,113
小計	（教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額）		226,821,270

		科　目	金　額
その他の活動による資金収支	収入	借入金等収入	0
		貸付金回収収入	80,000
		預り金受入収入	1,277,889
		短期有価証券売却収入	350,000,000
		仮払金回収収入	1,138,283
		小計	352,496,172
		受取利息・配当金収入	93,884,341
		その他の活動資金収入計	446,380,513
	支出	借入金等返済支出	74,688,000
		短期有価証券購入支出	350,000,000
		引当特定資産繰入支出	400,755
		預り金支払支出	16,136,462
		仮払金支払支出	142,912
		商標権支出	141,000
		小計	441,509,129
		借入金等利息支出	11,987,565
		その他の活動資金支出計	453,496,694
	差引		△ 7,116,181
	調整勘定等		0
その他の活動資金収支差額			△ 7,116,181
支払資金の増減額（小計+その他の活動資金収支差額）			219,705,089
前年度繰越支払資金			2,261,205,656
〔予備費〕			0
翌年度繰越支払資金			2,480,910,745

（単位　円）

項目	資金収支計算書計上額	教育活動による資金収支	施設整備等活動による資金収支	その他の活動による資金収支
授業料前受金収入	388,625,000	388,625,000	0	0
入学金前受金収入	283,500,000	283,500,000	0	0
施設設備資金前受金収入	293,430,000	293,430,000	0	0
前期末未収入金収入	132,195,150	129,064,150	3,131,000	0
期末未収入金	△ 221,605,922	△ 218,695,922	△ 2,910,000	0
前期末授業料前受金	△ 349,800,000	△ 349,800,000	0	0
前期末入学金前受金	△ 260,140,000	△ 260,140,000	0	0
前期末施設設備資金前受金	△ 269,540,000	△ 269,540,000	0	0
収入計	△ 3,335,772	△ 3,556,772	221,000	0
前期末未払金支払支出	187,898,209	187,606,609	291,600	0
期末未払金	△ 262,639,133	△ 262,639,133	0	0
支出計	△ 74,740,924	△ 75,032,524	291,600	0
収入計-支出計	71,405,152	71,475,752	△ 70,600	0

◆ 平成29年度　事業活動収支計算書(決算)

平成29年4月1日～平成30年3月31日(学校法人中央学院)　（単位　円）

		科　目	金　額
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	3,585,455,050
		手数料	87,237,080
		寄付金	107,257,431
		経常費等補助金	812,350,534
		付随事業収入	16,354,500
		雑収入	239,561,746
		教育活動収入計	4,848,216,341
	事業活動支出の部	科　目	金　額
		人件費	3,133,171,529
		教育研究経費	1,697,004,368
		管理経費	479,282,531
		徴収不能額等	0
		教育活動支出計	5,309,458,428
	教育活動収支差額		△ 461,242,087
		科　目	金　額
教育活動外収支	事業収入活の動部	受取利息・配当金	93,884,341
		その他の教育活動外収入	0
		教育活動外収入計	93,884,341
		科　目	金　額
	事業支出活の動部	借入金等利息	11,987,565
		その他の教育活動外支出	0
		教育活動外支出計	11,987,565
	教育活動外収支差額		81,896,776
経常収支差額			△ 379,345,311

		科　目	金　額
特別収支	事業収入活の動部	資産売却差額	0
		その他の特別収入	11,125,053
		特別収入計	11,125,053
		科　目	金　額
	事業支出活の動部	資産処分差額	35,914,577
		その他の特別支出	0
		特別支出計	35,914,577
特別収支差額			△ 24,789,524
〔予備費〕			
基本金組入前当年度収支差額			△ 404,134,835
基本金組入額合計			△ 127,340,463
当年度収支差額			△ 531,475,298
前年度繰越収支差額			△ 15,185,300,148
基本金取崩額			0
翌年度繰越収支差額			△ 15,716,775,446

（参考）

事業活動収入計	4,953,225,735
事業活動支出計	5,357,360,570

◆ 貸借対照表

平成30年3月31日(学校法人中央学院)　（単位　円）

資産の部		負債・純資産の部	
科　目	金　額	科　目	金　額
固定資産	22,693,764,057	固定負債	2,208,888,305
有形固定資産	18,102,250,142	長期借入金	952,929,000
土地・建物・構築物	15,859,097,124	退職給与引当金	1,253,959,305
機器備品	137,000,334	その他	2,000,000
図書	2,102,839,534	流動負債	1,514,621,323
その他	3,313,150	負債の部合計	3,723,509,628
特定資産	4,556,661,918		
その他の固定資産	34,851,997	基本金	37,390,075,624
借地権	19,643,711	繰越収支差額	△ 15,716,775,446
その他	15,208,286	純資産の部合計	21,673,300,178
流動資産	2,703,045,749		
資産の部合計	25,396,809,806	負債及び純資産の部合計	25,396,809,806

◆ 財産目録(抜粋)

平成30年3月31日(学校法人中央学院)　（単位　円）

科　目		金　額
Ⅰ　資産総額		25,396,809,806
内　1　基本財産		17,637,730,382
（1）土地	161,774.18㎡	4,875,509,977
（2）建物	73,016.94㎡	10,166,081,314
（3）構築物		319,707,412
（4）機器備品	23,207点	137,000,334
（5）図書	347,936冊	2,102,839,534
（6）その他の基本財産		36,591,811
2　運用財産		7,759,079,424
（1）預貯金・現金		2,480,910,745
（2）特定資産（有価証券を含む）		4,556,661,918
（3）不動産		497,798,421
（4）その他の運用財産		223,708,340
Ⅱ　負債総額		3,723,509,628
Ⅲ　正味財産		21,673,300,178

◆ 平成30年度　資金収支予算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日(学校法人中央学院)　（単位　円）

収入の部		支出の部	
科　目	金　額	科　目	金　額
学生生徒等納付金収入	3,677,010,000	人件費支出	3,248,672,000
手数料収入	77,690,000	教育研究経費支出	1,404,458,000
寄付金収入	82,010,000	管理経費支出	419,436,000
補助金収入	753,660,000	借入金等利息支出	11,130,000
資産売却収入	300,000,000	借入金等返済支出	74,888,000
付随事業・収益事業収入	17,000,000	施設関係支出	30,500,000
受取利息・配当金収入	101,427,000	設備関係支出	115,942,000
雑収入	218,343,000	資産運用支出	397,086,000
借入金等収入	400,000	その他の支出	211,311,000
前受金収入	815,130,000	〔予備費〕	30,000,000
その他の収入	212,473,000	資金支出調整勘定	△ 218,917,000
資金収入調整勘定	△ 1,034,753,000		
前年度繰越支払資金	2,187,038,617	翌年度繰越支払資金	1,682,922,617
収入の部合計	7,407,428,617	支出の部合計	7,407,428,617

◆ 平成30年度　活動区分資金収支予算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日(学校法人中央学院)　（単位　円）

		科　目	金　額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	3,677,010,000
		手数料収入	77,690,000
		特別寄付金収入	8,000,000
		一般寄付金収入	72,010,000
		経常費等補助金収入	749,760,000
		付随事業収入	17,000,000
		雑収入	218,343,000
		教育活動資金収入計	4,819,813,000
	支出	人件費支出	3,248,672,000
		教育研究経費支出	1,404,458,000
		管理経費支出	419,436,000
		教育活動資金支出計	5,072,566,000
	差引		△ 252,753,000
	調整勘定等		△ 13,784,000
教育活動資金収支差額			△ 266,537,000
		科　目	金　額
施設整備等活動による資金収支	収入	施設設備寄付金収入	2,000,000
		施設設備補助金収入	3,900,000
		施設設備売却収入	0
		引当特定資産取崩収入	0
		施設整備等活動資金収入計	5,900,000
	支出	施設関係支出	30,500,000
		設備関係経費支出	115,942,000
		引当特定資産繰入支出	96,998,000
		施設整備等活動資金支出計	243,440,000
	差引		△ 237,540,000
	調整勘定等		0
施設整備等活動資金収支差額			△ 237,540,000
小計	（教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額）		△ 504,077,000

		科　目	金　額
その他の活動による資金収支	収入	借入金等収入	400,000
		引当特定資産取崩収入	14,400,000
		貸付金回収収入	40,000
		短期有価証券売却収入	300,000,000
		小計	314,840,000
		受取利息・配当金収入	101,427,000
		その他の活動資金収入計	416,267,000
	支出	借入金等返済支出	74,888,000
		短期有価証券購入支出	300,000,000
		引当特定資産繰入支出	88,000
		貸付金支払支出	200,000
		小計	375,176,000
		借入金等利息支出	11,130,000
		その他の活動資金支出計	386,306,000
	差引		29,961,000
	調整勘定等		0
その他の活動資金収支差額			29,961,000
支払資金の増減額（小計+その他の活動資金収支差額）			△ 474,116,000
前年度繰越支払資金			2,187,038,617
〔予備費〕			30,000,000
翌年度繰越支払資金			1,682,922,617

◆ 平成30年度　事業活動収支予算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日(学校法人中央学院)　（単位　円）

		科　目	金　額
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	3,677,010,000
		手数料	77,690,000
		寄付金	81,710,000
		経常費等補助金	749,760,000
		付随事業収入	17,000,000
		雑収入	218,343,000
		教育活動収入計	4,821,513,000
	事業活動支出の部	科　目	金　額
		人件費	3,201,155,000
		教育研究経費	1,909,458,000
		管理経費	516,336,000
		徴収不能額等	0
		教育活動支出計	5,626,949,000
	教育活動収支差額		△ 805,436,000
		科　目	金　額
教育活動外収支	事業収入活の動部	受取利息・配当金	101,427,000
		その他の教育活動外収入	0
		教育活動外収入計	101,427,000
		科　目	金　額
	事業支出活の動部	借入金等利息	11,130,000
		その他の教育活動外支出	0
		教育活動外支出計	11,130,000
	教育活動外収支差額		90,297,000
経常収支差額			△ 715,139,000

		科　目	金　額
特別収支	事業収入活の動部	資産売却差額	0
		その他の特別収入	5,900,000
		特別収入計	5,900,000
		科　目	金　額
	事業支出活の動部	資産処分差額	0
		その他の特別支出	0
		特別支出計	0
特別収支差額			5,900,000
〔予備費〕			30,000,000
基本金組入前当年度収支差額			△ 739,239,000
基本金組入額合計			△ 221,330,000
当年度収支差額			△ 960,569,000
前年度繰越収支差額			△ 15,712,252,148
基本金取崩額			0
翌年度繰越収支差額			△ 16,672,821,148

（参考）

事業活動収入計	4,928,840,000
事業活動支出計	5,668,079,000

CGU TOPIC

大塚製薬株式会社と連携協定を締結

4月17日、「中央学院大学と大塚製薬株式会社との連携と協力に関する包括協定」を締結しました。本学運動部へのスポーツ栄養等の情報提供やゼミナールでのマーケティング学習などについてもご協力いただく予定です。

左から、ちゅーいんこ、佐藤英明前学長、大塚製薬株式会社
東京支店長 渡壁 勝己様

CGU INFORMATION

商学部・法学部・現代教養学部 平成30年度 学年暦（7月～10月）

補講(6時限目)	7/ 9（月）～ 7/13（金）
※祝日等の授業実施日	7/16（月）海の日
春セメスター（前期）授業終了	7/27（金）
春セメスター（前期）定期試験	7/30（月）～ 8/ 3（金）
春セメスター（前期）集中授業	8/ 4（土）～ 8/ 7（火）
夏季休業	8/ 8（水）～ 9/19（水）
春セメスター（前期）追・再試験	9/ 3（月）～ 9/ 6（木）
秋セメスター 商学部1・2年生ガイダンス	9/18（火）
秋セメスター 商学部3・4年生ガイダンス 秋セメスター 現代教養学部1・2年生ガイダンス	9/19（水）
秋セメスター（後期）授業開始	9/20（木）
※祝日等の授業実施日	9/24（月） 秋分の日振替休日
春セメスター 学位記授与式(商学部)	9/28（金）
秋セメスター 履修登録(商学部)	9/27（木）：商4年
	9/28（金）：商3年
	10/ 1（月）：商2年
	10/ 2（火）：商1年
秋セメスター 履修登録(現代教養学部)	10/ 3（水）：現2年・現1年
※祝日等の授業実施日	10/ 8（月）体育の日
大学祭(あびこ祭) 準備日	10/26（金）●授業なし
大学祭(あびこ祭)	10/27（土）～10/28（日）

※7/16（月）、9/24（月）、10/8（月）は祝日ですが、授業を実施します。

大 学 院 平成30年度 学年暦（7月～10月）

修士論文提出【春セメスター修了予定者】	7/ 5（木）～ 7/11（水）
補講(6時限目)	7/ 9（月）～ 7/13（金）
※祝日等の授業実施日	7/16（月）海の日
春セメスター 授業終了	7/27（金）
定期試験	7/30（月）～ 8/ 3（金）
口述試問(2年生) 【春セメスター修了予定者】	8/ 1（水）
夏季休業	8/ 8（水）～ 9/19（水）
秋セメスター 入学式【秋入学者】	9/19（水）
秋セメスター 授業開始	9/20（木）
※祝日等の授業実施日	9/24（月） 秋分の日振替休日
春セメスター 学位記授与式	9/28（金）
履修登録	9/27（木）～ 10/ 3（水）
※祝日等の授業実施日	10/ 8（月）体育の日
修士論文中間報告会(2年生) 【秋セメスター 修了予定者】	10/31（水）
大学祭(あびこ祭) 準備日	10/26（金）●授業なし
大学祭(あびこ祭)	10/27（土）～10/28（日）

※7/16（月）、9/24（月）、10/8（月）は祝日ですが、授業を実施します。

メール配信サービス

保護者

ホームページでのお知らせや大学からの連絡を長期休業期間を除き、月に1回程度メールにてご案内します。登録を希望される方は、こちらよりご登録ください。

学 生

大学からの連絡や緊急情報を配信します「mail-touroku@kyujin-navi.com」へ空メールを送信してください。ドメイン名（@kyujin-navi.com）が受信拒否にならないよう設定の確認をしてください。

イベント

あびこ祭 SINCE 1966 CHUO GAKUIN UNIVERSITY

10/27土～10/28日

今年のあびこ祭のテーマは「つなぐ」。各学部それぞれの特徴を活かした企画や近隣地域とコラボレーションしたワークショップ、あびこマーケットなどさまざまなイベントを現在企画中!! ご家族・お友達お誘いあわせの上、是非お越しください。

駅伝情報

10/8月　第30回 出雲全日本大学選抜駅伝競走
11/4日　第50回 全日本大学駅伝対校選手権大会
1/2水～3木　第95回 東京箱根間往復大学駅伝競走

OPEN CAMPUS

CGUの雰囲気を感じ、教員や学生スタッフの話を聞くことができるチャンス! 今年もさまざまな企画を用意しています。

7/15 SUN　7/29 SUN　8/12 SUN　9/2 SUN　9/23 SUN

10:30～15:00（受付9:30～）

館山セミナーハウス

【夏季期間】
7/1（日）～9/30（日）

夏季期間における館山セミナーハウスの予約を受け付けています。

《予約手順》

①利用予定日と人数を学生課窓口にお知らせください。「仮予約」として受け付けします。
◎電話でも受け付けします。 ◎「仮予約」の有効期限は受け付け後2週間です。
②利用予定日の1週間前までに「使用申込書」(※1)に「利用料金」(※2)を添えて学生課窓口で申し込みをしてください。「本予約」として承ります。◎取消・変更は、利用開始日の3日前までに学生課に届け出てください。◎8/8（水）～8/24（金）は、8/1（水）までに本申し込みを済ませてください。

※1　大学ホームページからダウンロード、または学生課窓口でお受け取りください。
※2　1泊2食　学内者(家族を含む) 3,000円、学外者4,000円。別途料金にて特別料理あり。
詳しくは大学ホームページをご確認ください。

編集後記

新年度が始まり、3ヶ月が経ちましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。私ごとですが、最近、亀を飼いはじめました。ご縁があっていただいたもので、小さな愛くるしい姿に癒され、日々、観察を楽しんでいます。彼(カメ)との共同生活を通してあらたな発見がいくつもあり、これからの成長も見守っていきたいと思っています。(K)

中央学院大学 学報 第130号

◆発 行 日：平成30年7月1日
◆発 行 者：中央学院大学　〒270-1196 千葉県我孫子市久寺家451　Tel.04-7183-6517
◇編集協力：東京平版(株)メディアコンテンツ部

学報について、ぜひ皆さまのご意見、ご感想をお寄せください。gakuho@cgu.ac.jp（企画課）